

# 日本社会心理学会第 50 回大会・日本グループ・ダイナミックス学会第 56 回大会 合同大会 案内 (第 2 号通信)

このたびは、大阪大学にて開催の日本社会心理学会第 50 回大会と日本グループ・ダイナミックス学会第 56 回大会の合同大会にお申し込みいただきまして、誠にありがとうございました。本通信には、この案内とともに、「Web 原稿投稿要領」と「主領域リスト」が同封されています。ご確認のうえ、手続きをお願い申し上げます。具体的なご案内につきましては、大会ホームページや今後お届けするプログラムでいたしますので、よろしく願いいたします。

大会準備委員会のスタッフ一同、張り切って準備に取り組んでいきますので、どうぞご期待ください。

2009 年 5 月

日本社会心理学会第 50 回大会・日本グループ・ダイナミックス学会第 56 回大会合同大会準備委員会  
委員長 大坊郁夫 (大阪大学)

## I. 日 程

大会当日までの主な日程は次の通りです。ご確認ください。

- 論文集原稿の Web 受付期限 2009 年 6 月 16 日 (火) 24 時  
期限厳守をお願いいたします。期限を過ぎた場合には、原稿を受理いたしませんので、ご承知おきください。
- 大会プログラムおよび発表論文集 CD の送付 2009 年 9 月中旬
- 合同大会会期 2009 年 10 月 10 日 (土)、11 日 (日)、12 日 (月・祝)

## II. 発表申込要領

研究発表者は、第 2 号通信に同封の「Web 原稿投稿要領」に従って、6 月 16 日 (火) までに Web で発表情報登録手続きを行ってください。やむを得ない事情で Web での発表情報登録ができない場合には、6 月 16 日 (火) までに大会ヘルプデスク宛 (VIII 参照) にご連絡ください。

以下に、発表情報登録にあたって特に留意していただきたい事項を説明します。

### (1) 発表形態

発表形態は、参加申込および発表申込の時に希望した発表形態となります。

- A. **口頭発表** スタイルは 3 種類あります。1) ショート・スピーチ: 日本語で発表し、1 人の発表時間を 12 分、討論時間を 3 分とします。2) ロング・スピーチ: 日本語で発表し、1 人の発表時間を 30 分、討論時間を 10 分とします。3) English・スピーチ: 英語で発表し、1 人の発表時間を 12 分、討論時間を 3 分とします。発表会場に液晶プロジェクターを用意する予定です。詳細について、後日送付されるプログラムにてご確認ください。なお、口頭発表の希望者が多い場合には、プログラム編成の都合上、ポスター発表に移っていただく場合がございます。また、口頭発表者の中から、セッションごとの座長を準備委員会より指名させていただきます。ご協力をお願いいたします。
- B. **ポスター発表** ポスターを 90 分間掲示していただき、準備委員会が指定する 45 分間、ポスター前に在席し、日本語あるいは英語を用いて、説明と討論にあたるのが義務づけられます。今回は、会場に備え付けの仕切り版の一定範囲 (幅 90cm×高さ 210cm) 内に掲示していただく予定です。詳細につきましては、後日送付されるプログラムにてご確認ください。また、補助機器の利用を希望され

る方は、あらかじめ準備委員会にご相談ください。ただし、ご希望にそえない場合もございます。

(2) **論文題目**

この論文題目がそのままプログラム原稿で使われることとなります。必ず、論文集原稿と同じものを記入してください。プログラム原稿と論文集原稿で論文題目が一致しているかどうかの確認については、準備委員会では原則として行いませんので、ご注意ください。

(3) **主領域の選択**

プログラム編成に際しては、できる限り領域に近い内容の発表が近接したスケジュールとなるように努力いたします（必ずしもそのようにならない場合もあることをご了承ください）。そのための資料として、主領域をリストの中から2つ選んでください。主領域リストに該当するものがない場合のみ、適切な領域名をお書きください。なお、プログラム編成にあたっては、原稿に記入されたキーワードも参考にさせていただきます。選択された主領域は、日本社会心理学会の Web 版発表論文集のプログラム情報としても掲載される予定ですので、リストを十分にご確認ください。

(4) **一連発表**

他の発表と連続した一連発表を希望する場合、それらの発表についての発表情報を記入してください。ただし、必ず互いに一連発表であることを明記し合うようにし、題目等で順序が明確になるようにしてください。

(5) **発表者情報**

連名発表の場合は、連名発表者全員の発表者情報を選択してください。ここで選択された情報が、(2)の論文題目とともに、そのままプログラム原稿で使われますので、誤りのないようお願いいたします。

(6) **論文集原稿の Web 公開**

これまでと同じように、大会終了後の Web 公開を予定しております。なお、公開を希望しない場合は、6月16日（火）までに合同大会準備委員会（IX参照）にご連絡ください。

### Ⅲ. 論文集原稿の作成要領

本大会の論文集では、口頭発表（ショートと English）およびポスター発表は2ページ、口頭発表（ロング）については4ページで原稿を作成してください。原稿作成にあたって、次の諸点にご留意ください。

- (1) 科学論文の要件を満たす原稿内容にしてください。科学論文の要件を満たしていないと判断される場合、発表をお断りすることがあります。
- (2) ワードプロセッサを使用し、A4 サイズの用紙（縦置き・横書き・モノクロ）としてください。論文集はB5判としますので、提出原稿をA4判からB5判に縮小しオフセット印刷します。MS-Wordを使用する場合は、原稿用スタイルファイル（テンプレート）と利用方法の説明（インストラクション）を、下記の大会ホームページからダウンロードできますので、ご利用ください。

<http://www.wdc-jp.biz/jssp/conf2009/>

このページは、日本社会心理学会と日本グループ・ダイナミクス学会の各ホームページからもリンクされています。

- (3) マージンは、上29mm、下23mm、左右各19mmとし、字数は25字×45行×2段を目安にしてください。また、各ページの右上18mmに、20字以内の欄外略題（Running Head）を右に詰めて記入してください。欄外略題には、氏名を含めずに論文題目の略題のみをお書きください。
- (4) 1枚目には、題目、氏名、所属、キーワードを記入してください（図参照）。
  - ①連名発表の場合には、責任発表者の氏名の前に○印を付けてください。
  - ②所属は、氏名の下にカッコでくくって記入してください。連名発表で発表者の所属が同一の場合には、

1 つだけ記入してください。所属が大学の場合は、学部・研究科・研究所まで記入し、大学院生は研究科および課程名を記入してください。

③キーワードは、「キーワード:」という見出しを付け、3 語以内をカンマで区切って日本語で記入してください。

(5) 2 枚目以降のレイアウトについては、図を参照してください。

#### IV. 論文集原稿の投稿要領

研究発表を申し込まれた方は、同封の「Web 原稿投稿要領」に従い、6 月 16 日（火）までに大会ホームページから論文集原稿を投稿してください。

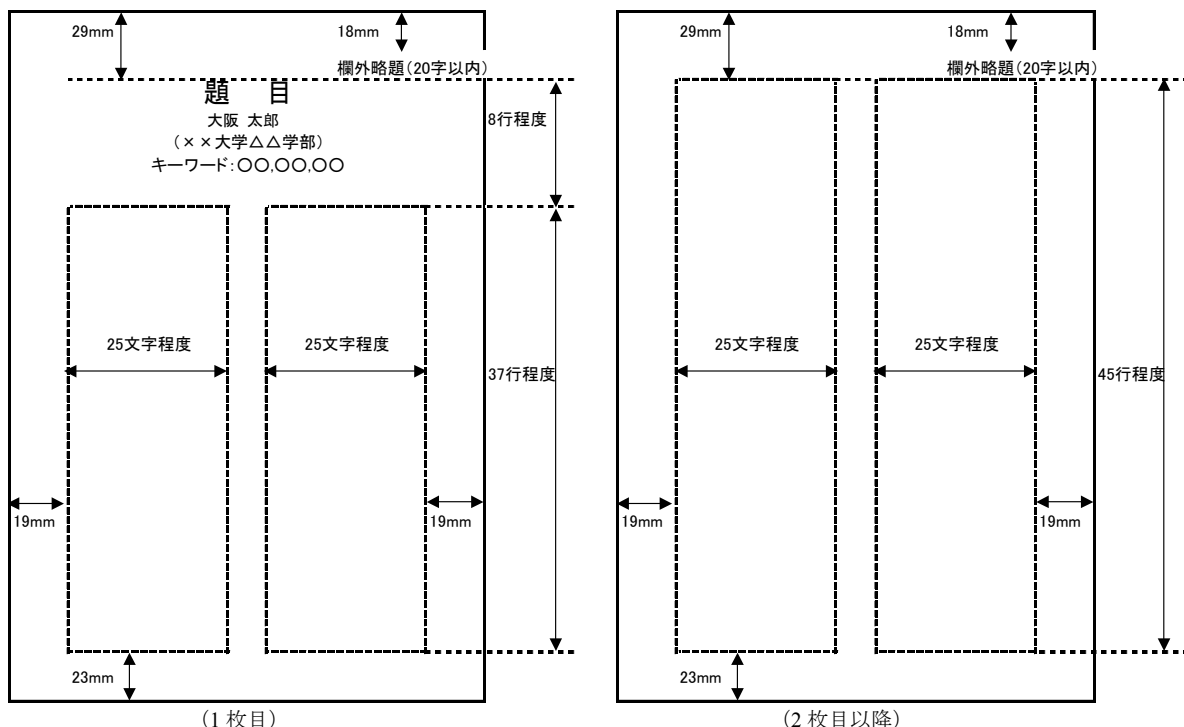


図 原稿（1 枚目・2 枚目以降）のレイアウト例

なお、英語論文の場合には、上下左右のマージンは同じにとってください。上の図にあるように、1 頁目は、上 8 行分に title, name, affiliation, keyword を記載し、本文を左右 2 段にて記載してください（2 頁目は、上マージンに続けて本文を記載）。なお、大会 Web ページの見本を参照ください。

#### V. 懇親会のお知らせ

日時：2009 年 10 月 11 日（日） 18:30～20:30（予定）

場所：ホテル阪急エキスポパーク オービットホール

<http://www.htl-expopark.jp/>

## VI. 総会のお知らせ

日本グループ・ダイナミックス学会  
日時：2009年10月10日（土） 12:20～13:35（予定）  
場所：大阪大学 コンベンション・センター MO ホール

日本社会心理学会  
日時：2009年10月11日（日） 12:20～13:50（予定）  
場所：大阪大学 コンベンション・センター MO ホール

## VII. 託児室のお知らせ

学会期間、託児所を設置する予定です。ご希望の方はメールで、大会準備委員会 ([sp50@hus.osaka-u.ac.jp](mailto:sp50@hus.osaka-u.ac.jp)) までお知らせください。なお、準備の都合上、9月11日（金）までにご連絡ください。その際、大会参加者ご氏名、託児をご希望になる日および時間、お子様の人数、年齢（月齢）、性別の明記をお願いいたします。ご利用には一日千円を申し受けます。託児室の詳細は、大会ホームページや、後日送付されるプログラムにてお知らせしていく予定ですので、ご注意ください。

## VIII. 発表申込および原稿投稿に関する連絡・問い合わせ先

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-4-19 （株）国際文献印刷社内  
日本社会心理学会第 50 回大会・  
日本グループ・ダイナミックス学会第 56 回大会合同大会ヘルプデスク  
FAX: 03-3368-2869  
E-mail: [jssp-desk@bunken.co.jp](mailto:jssp-desk@bunken.co.jp)

## IX. 大会に関する連絡先

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-2  
大阪大学大学院人間科学研究科対人社会心理学研究室内  
日本社会心理学会第 50 回大会・  
日本グループ・ダイナミックス学会第 56 回大会合同大会準備委員会  
(事務局長 釘原直樹)  
E-mail [sp50@hus.osaka-u.ac.jp](mailto:sp50@hus.osaka-u.ac.jp)  
大会準備委員会への連絡は、E-mail をお願いいたします。

大会参加費をまだ振り込んでいない方は、至急お振り込みください。  
振り込みのない場合には、発表資格が取り消されます。